

# プラン統合対照表

◇ふくしま青少年育成プラン

◆ふくしま新生子ども夢プラン

基本目標	柱	基本方策	推進する取組	記載有無	該当行動計画/対応方針	
I すべての 青少年の健やかな成長の 支援	1 豊かな心と健やかな体の育成	(1)基本的な生活習慣の形成	・生活リズムの向上	○	4-Ⅲ-2 (2) 健やかな体の育成	
			・食育の推進	○	4-Ⅲ-3 (2) 食育の推進	
			・生活習慣形成の啓発	○	4-Ⅲ-3 (1) 思春期における健康教育・健康づくり推進	
			・食と農の連携	○	4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
		(2)生命の大切さや家庭の役割の理解	・生命を大切にする教育や人権教育の充実	○	4-Ⅲ-1 (1) 子どもの権利に関する啓発	
			・思いやりやいたわる心の育成	○	4-I-1 (1) 家庭・子育てに関する教育・啓発の推進	
			・次代の文化を担う青少年の育成	○	4-II-2 (1) 豊かなこころの育成	
		2 社会の変化に対応できる力の育成	(1)自らたくましく生きる力の育成	・確かな学力の向上	○	4-Ⅲ-2 (3) 確かな学力の育成
				・スポーツ・健康教育の推進	○	4-Ⅲ-2 (2) 健やかな体の育成
	・青少年の生きる力をはぐむ体験活動、読書活動の推進			○	4-II-2 (1) 豊かなこころの育成	
	・確かな判断力を持つ消費者の育成			追加	4-Ⅲ-2 (3) ○ 子ども・若者が消費者トラブルに巻き込まれることを防止するとともに、消費者が自主的かつ合理的に行動することができるよう、その自立を支援するための消費者教育を推進します。	
	(2)コミュニケーション能力の育成		・望ましい人間関係をつくる力の育成	○	4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
			・体験活動・交流事業の推進	○	4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
			・国際人の育成	○	4-Ⅲ-2 (3) 確かな学力の育成	
	(3)情報利活用能力の育成		・情報モラル教育の充実や情報利活用能力の育成	○	4-Ⅲ-1 (3) 子どもたちの健全な育成のための環境づくり	
	3 震災の経験を踏まえた青少年の社会参画・自立支援		(1)青少年による、ふくしま復興の支援	・若者による、ふるさと再生の支援	追加	4-VI-1 (4) 地域づくりで活躍する若者の応援 ○ 進学や就職を機に首都圏等に転出した若者に本県の魅力を再認識してもらおうとともに、福島を舞台に自分らしく活躍する先輩移住者の体験談を発信するなど、若者と本県のつながりづくりを図ります。
		・地域づくりの総合的な支援		追加	4-VI-1 (4) 地域づくりで活躍する若者の応援 ○ 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住し、一定期間、地域おこし支援や農林水産業への従事、住民支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る「地域おこし協力隊」の制度を活用するなど、若者の持てる能力を活用した地域づくりの充実を図ります。	
		・青少年の地域活動等への参加・参画		○	4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
		(2)社会参加・参画の促進	・意見主張の機会の提供	○	4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
			・キャリア教育や就業体験の充実と推進	○	4-I-1 (2) 若者の就業に対する支援	
		(3)就業・自立支援の充実	・若者の就業支援	○	4-I-1 (2) 若者の就業に対する支援	
			・無職の若者（ニート）等の自立支援	○	4-I-1 (2) 若者の就業に対する支援	
			・若者に関する総合的な相談・支援体制の充実	○	4-VI-2 (2) 震災被害等に関する子どもや保護者の心身のケア	
		II 困難を有する青少年及びその家族の支援	1 震災ストレスなど困難な状況ごとの取組	(2)いじめ等の問題行動や不登校への対応	・相談・サポート体制の充実	○
・指導体制の充実強化	○				4-II-2 (5) 学校の教育環境の整備	
・豊かな人間関係をはぐむ体験活動の充実	○				4-Ⅲ-1 (2) 子どもの参画の推進	
・問題解決と立直り・自立支援のための関係機関等との連携	○				4-Ⅲ-1 (4) 不登校やひきこもり状態等の子どもへの支援	
(3)障がいのある青少年への支援の充実	・障がいのある青少年とその親への支援			○	4-IV-2 (1) 障がい等のある子どもやその家族が安心して暮らすための支援	
	・発達障がいを含む障がいのある児童生徒への支援			○	4-IV-2 (1) 障がい等のある子どもやその家族が安心して暮らすための支援	
	・障がいのある青少年への就業支援			追加	4-IV-2 (1) ○ 訓練後の雇用を前提とした職場適応訓練等を通して、就職に必要な知識・技能の習得と合わせた雇用対策を講じるとともに、就業機会の拡大や職業的自立等が促進されるよう広く周知啓発を行います。	
(4)虐待やドメスティック・バイオレンスの根絶	・虐待の未然防止、早期発見・早期対応			○	4-IV-1 (3) 児童虐待防止体制の整備	
	・虐待を受けた子どもとその親への支援			○	4-IV-1 (4) 家庭での養育が困難な子どもや虐待を受けた子どもに対する支援	
	・若者のデートDVの防止			○	4-Ⅲ-3 (1) 思春期における健康教育・健康づくり推進	

◆ふくしま青少年育成プラン

◆ふくしま新生子ども夢プラン

基本目標	柱	基本方策	推進する取組	
Ⅱ 困難を家族する支援青少年及び	2 非行防止対策と立直り支援の充実	(1)非行防止活動の充実	・少年補導活動の充実	
			・非行防止のための支援活動の充実	
			・飲酒、喫煙の害の啓発	
			・暴走族の根絶	
		(2)立直り支援活動の充実	・社会復帰活動の支援	
		(3)薬物乱用の防止・啓発	・薬物乱用防止のための啓発・指導	
		1 子どもをはぐくむ家庭づくりと大人の意識改革	(1)子どもの成長を支える家庭づくり	・家庭教育の重要性の啓発
				・地域による子育て家庭への支援
				・仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進
				・ひとり親家庭への支援
		(2)子どもを育てる大人の意識改革	・「大人が変われば、子どもも変わる運動」等の推進	
		2 青少年を育成する地域力の強化	(1)地域力を生かした青少年の育成	・家庭・学校・地域の連携
・NPO法人や企業との連携				
(2)地域コミュニティづくり	・青少年のための居場所づくり			
	・地域コミュニティづくり			
(3)地域の青少年指導者や青少年育成団体活動の推進	・青少年育成団体活動の活性化			
	・青少年活動指導者の育成			
(4)県民運動の推進	・青少年育成県民運動の推進			
3 社会環境の健全化	(1)有害環境の浄化活動の推進		・県青少年健全育成条例の適正な運用	
		・インターネット上の有害情報対策		
	(2)子どもの安全の確保	・地域防犯活動の推進		
		・交通安全の推進		
		・被害少年等に対する支援		

記載有無	該当行動計画/対応方針
×	4-Ⅲ-1(4)に包含されるため、加筆しない。
○	4-Ⅲ-1(4) 不登校やひきこもり状態等の子どもへの支援
○	4-Ⅲ-3(1) 思春期における健康教育・健康づくり推進
×	非行行為の一例である暴走族だけを出す必要はなく、4-Ⅲ-1(4)に包含されるため、加筆しない。
○	4-Ⅲ-1(4) 不登校やひきこもり状態等の子どもへの支援
○	4-Ⅲ-3(1) 思春期における健康教育・健康づくり推進
○	4-Ⅲ-2(4) 家庭教育への支援と地域と連携した教育の推進
○	4-Ⅱ-2(2) 子育て等に関する相談・情報提供体制の整備
○	4-V-2(2) ワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方の普及促進
○	4-Ⅳ-3 ひとり親家庭に対する支援
追加	4-Ⅲ-2(4) ○ 青少年育成県民会議等と連携し、「大人が変われば、子どもも変わる運動」を推進するとともに、あいさつや声かけ運動など、青少年を温かく見守る地域の取組を促進します。
○	4-V-2(1) 子どもを見守る地域社会の構築
○	4-V-2(4) 子育て支援団体や企業等による子育て支援活動の充実
○	4-Ⅲ-1(4) 不登校やひきこもり状態等の子どもへの支援
○	4-Ⅱ-1(5) 子育て支援の拠点や子どもの居場所づくり
×	団体の活性化については、特に推進大綱に記述がないことから、加筆しない。
追加	4-Ⅲ-2(4) ○ 地域や職場における子ども・若者に関する問題をテーマにした研修会に講師を派遣し、地域で子ども・若者を育成する機運を醸成するとともに、子ども・若者の成長を支える多様な担い手の養成・確保を推進します。
○	4-Ⅲ-1(3) 子どもたちの健全な育成のための環境づくり
×	4-Ⅲ-1(3)の記述に包含されるため、加筆しない。
×	4-Ⅲ-1(3)の記述に包含されるため、加筆しない。
○	4-V-1(1) 子どもを見守る地域社会の構築
○	4-V-1(1) 子どもを見守る地域社会の構築
追加	4-Ⅲ-1(4) ○ 犯罪等による被害者や遺族に関わりあいのある民間団体、行政、司法機関、教育機関、各種法人等で構成された「福島県被害者等支援連絡協議会」を設置し、相互に連携、情報交換等を行いながら、犯罪等により被害を受けた子ども・若者に対する支援を進めます。